

かながわのアカモク普及の経緯

2006年		2007年		2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年
H18 2月	3月	H19 2月	3月	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
2006. 2. 28 アカモクが食べられることに気付! 松輪の茶光丸さんと共に初めて食べ、おいしいことに気づく!	金田湾朝市で試食即売会を開催し生アカモクを直売! 消費者の反応も上々で金田湾朝市で売行き好調!	金田湾の喜隆丸さんと共に乾物製品化に成功! 漁業者が製品化して、繁殖期以外も販売可能になった!	乾物流通&料理店でアカモクマグロ丼メニュー化! 上宮田でも直売開始料理店でアカモクマグロ丼が人気メニューに!	茹で冷凍品製品化 みうら漁協松輪地区の漁業者と加工業者がタイアップして茹で冷凍品を製品化。	生産地域拡大&県漁連が乾物取扱開始! 三浦半島西部~鎌倉・腰越地域でもアカモクを製品化。料理店ではアカモクシラス丼をメニュー化。	茹で冷凍品製品加工の効率化! 肉摺期導入により効率化が図られ、200万円分/月、生産する経営体も!	かながわブランド登録! 鎌倉あかもくが神奈川県を代表する新名産に!	アカモク増殖試験開始! 腰越のアカモクの繁殖がない海域に母海藻を設置することにより、翌年58株が繁殖!	アカモク養殖試験開始! ロープ基質にアカモク種苗を種付けを実施。	

<普及指導・支援項目>
アカモクレシピと販売促進パンフレット作成
試食即売会でのPR直売指導
生アカモクの販売促進

繁殖期以外も流通できるように、**保存が効く乾物製品開発と製造工程マニュアル化**~普及料理店等にも普及開始

茹で刻み冷凍品製品開発と効率的な製造工程マニュアル化
各浜で漁業者研修会を開催 アカモクの収穫・製品化・販売促進PR手法を普及指導→生産地拡大&漁業者の新たな収入源として定着、ホームページやマスコミを通じたPR支援「**かながわ新名産アカモクを100倍楽しむレシピ!**」作成

アカモク製品品質向上・ブランド化指導

アカモク繁殖量が少ない地域やアカモク製品需要の増加に応えるべくアカモク増殖・養殖試験を開始



かながわ新名産「アカモク」を100倍楽しむレシピ!

アカモク海藻どろろ
 アカモクをストレートに練わえるメニュー! 粘り＆シャキシャキとした新食感を是非お試しください。
 ●粘り＆シャキシャキ新食感! アカモクどろろ
 茹で冷凍品は解凍して凍付けするだけ、生アカモクは真ん中の太い軸を取り除き水戻ししてカットして凍で凍かき凍む。乾物は水で戻して凍通して凍かきます。
 <凍付け> 茹みネギやカツオ節を加えて凍かきで凍む。ごはんにかけるだけでおいしい! ポン酢やキムチの漬でピリ辛風、酢味噌や醤油マヨネーズ和えも美味しいのでお試しください。
 <保存力> トロロ状にしたら、凍付けせずにジップロック等で密封冷凍しましょう。

アカモク丼
 ●丼物 (アカモク&マグロ丼・しらすが丼) ★★一押し! アカモクは茹もく、特有の粘りが食感をまるやかに包み込みます。凍付けたのからみも良いので、マグロやイカの刺身、海苔しらす等、地の食材と合わせたメニューでもおいしく頂けます!
 ●地粉(小麦)で衣(パフ)をつけて揚げたアカモク(揚げアカモク)も、具に魚を盛り、アカモクどろろ、醤油、すりおろした山芋をのせる。茹み海苔とネギを載せて真ん中にワズラの卵を落とす。凍付けは、凍かきかきかき凍かき。かき置けて美味しく頂けますよ!

汁物&味噌
 アカモクを汁物にトッピングすると、特有の粘りがスープにとろみをもたらします。アカモク味噌汁やネギスープは、シンプルながらもアカモクの味わいを堪能できる絶品です。

アカモクがっつくとおいしいレシピ
 アカモクの粘りをつなぎにしたメニューの紹介です。
 ●さつまいもがっつり 団子で囲ってミンチにしたイワシに、塩・片栗粉・小麦粉、アカモクトロロでつなぎ、人参、インゲン、おろし生姜と和える。調味料は醤油と醤油少々、食酢やすりおろしたにんにくの中に入れて凍かき。
 ●つみれ汁 イワシのミンチ(魚のすり身)に砂糖・塩・生姜・片栗粉が小麦粉少々、茹みネギ・人参、アカモクどろろ(汁にも入れる)を加え、団子状にしてお味噌汁や味噌汁に入れる。

